

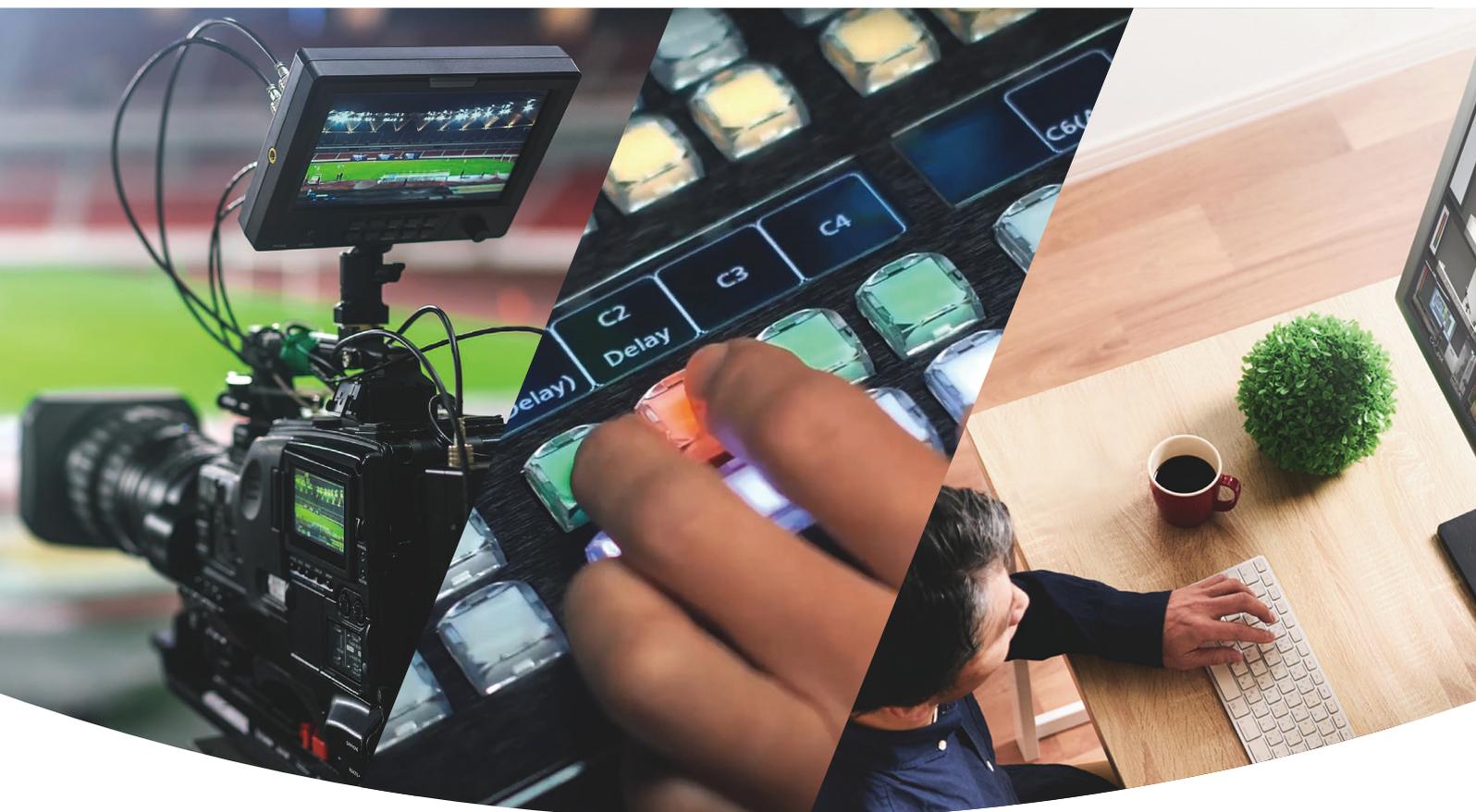
Panasonic CONNECT

2025年夏

映像制作ソリューション
KAIROS クラウドソリューション
KAIROS クラウドソリューション ライト

映像コンテンツの価値向上と 業務効率化をひとつに

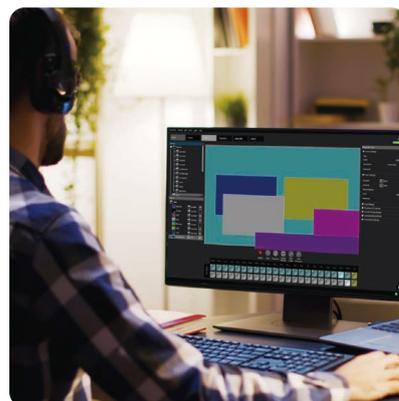
KAIROS
Cloud Solution



リモートでの制作

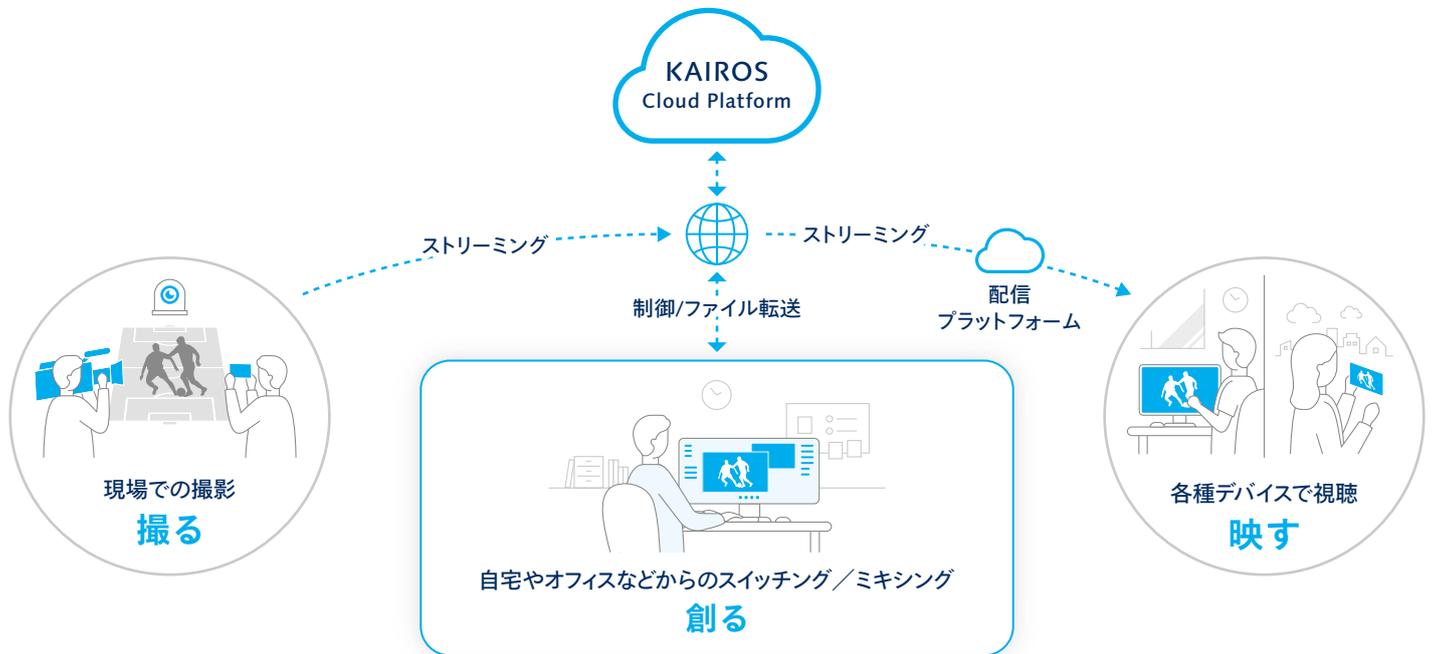
最小限の機材で
撮影・制作

思い通りの
映像演出



撮る・創る・映すのワークフローを革新し、 業務効率化と自由な映像演出を

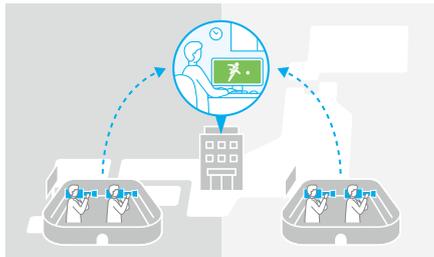
カメラで撮影した映像をクラウドにストリーミング。自宅やオフィスなどの遠隔地からクラウドにアクセスし、スイッチング、複数の映像・グラフィックを重ねたり、音声のミキシングなどを行うことができます。その映像は様々なプラットフォームへの配信が可能です。映像ワークフローのクラウド化によって、業務効率化と自由な映像演出の両立を実現します。



KAIROS クラウドソリューション 5つの特長

1 インターネットにつながるから どこからでも映像制作可能

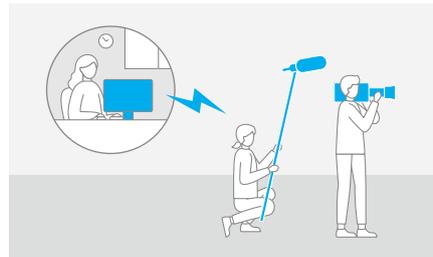
複数拠点からの映像・音声はクラウド上に集約されるため、制作業務のリモート化を実現します。



制作スタッフは現場に行かず遠隔地から制作可能

2 PCやスマホなど最小限の 機材で撮影・制作が可能

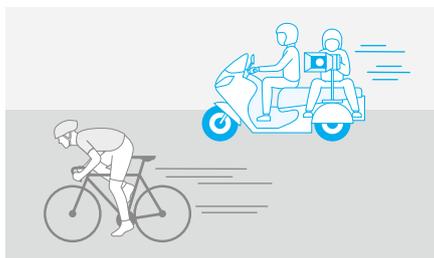
機材の搬入・搬出やケーブルの敷設などの負担が軽減。準備・撤収時間を短縮します。



機材最小化で現場の工数削減

3 モバイル回線による伝送で 手軽にライブ配信

ケーブルの引き回しがなくなり、屋外・移動での撮影が容易になります。



ケーブルレスで撮影アングルが柔軟に

4 多重レイヤー構成で より自由な演出を実現

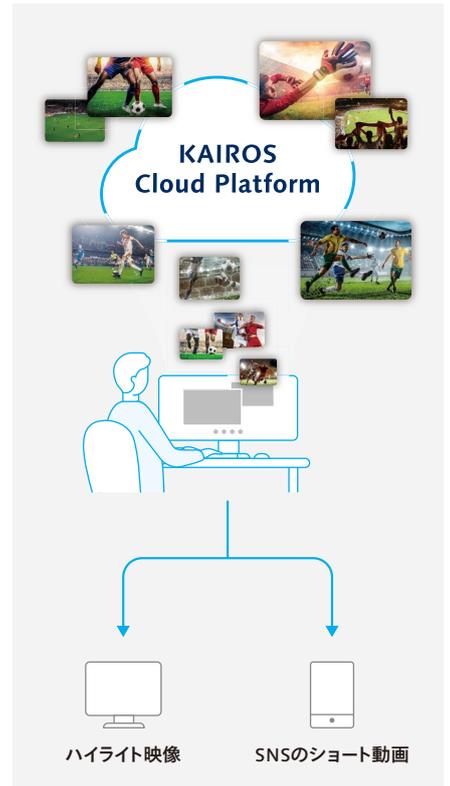
複数カメラの映像やテロップを重ねたマルチレイヤー構成が可能となり、自由なレイアウトでの映像制作を実現します。



マルチレイヤーとフリーレイアウトで演出可能

5 映像・音声の記録から編集まで クラウド上で完結できる

撮影・制作した映像や音声をクラウド上に収録可能。さらに、EDIUSオプションの追加により、収録中の素材をクラウド上で編集することができます。



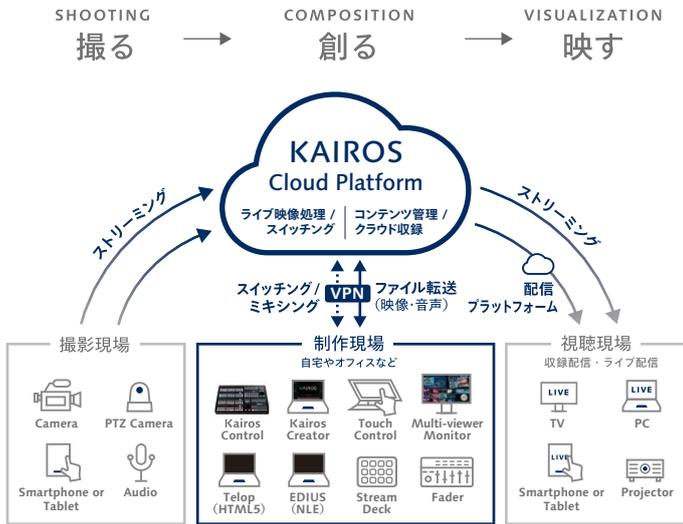
※ライト版にコンテンツ管理/クラウド収録機能はありません。

用途に合わせて選べる2種類のサービスで、 二極化する映像制作のニーズに応えます

高度な映像制作を行いたい

コンテンツ収録・ハイライト編集を提供

KAIROS クラウドソリューション

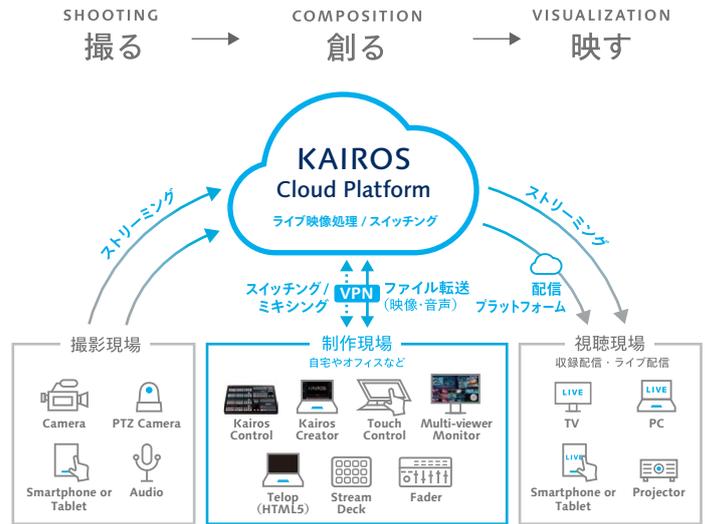


※EDIUSはオプションです。EDIUSはグラスパレー株式会社の登録商標です。

コストを重視して手軽に映像制作がしたい

スイッチング・配信機能を提供

KAIROS クラウドソリューション ライト



※ライト版にコンテンツ管理/クラウド収録機能はありません。

■2025年7月リリースの主なアップデート内容

- 1 KAIROS Ver. 1.8 アップデート**
 - GFX機能がHTML5に対応。
 - ライト版でもタッチパネルや音声フェーダーが利用可能に。
- 2 ストリーム入力数の増強**
 - 高性能サーバーの採用により、ストリーム入力数が12ch→24chに拡大。
- 3 映像収録・編集機能(ライト版は未対応)**
 - EDIUSオプションにより、クラウド上で編集が可能に。
 - 追っかけ編集・ダイジェスト編集に対応。
 - 収録中でもブラウザー上でのプレビューが可能になり、必要な部分のファイル切り出し機能も追加。

1案件単位の日額契約、従量課金なしのシンプルな料金体系をご用意

KAIROS クラウドソリューション

1案件単位 / 1日12時間 **120,000円(税抜)〜**

※1日(12時間)追加ごとに80,000円(税抜)が加算されます。

KAIROS クラウドソリューション ライト

1案件単位 / 1日12時間 **80,000円(税抜)**

※1日(12時間)追加ごとに60,000円(税抜)が加算されます。

ご利用時間帯

ご利用日1日におけるご利用時間帯は、9:00~21:00となります。
ご利用時間帯外に利用された場合、ご利用日数は+1日となりますのであらかじめご了承ください。

データの保管

ご契約期間外はデータが破棄されます。
(クラウド収録されたデータは、最終利用日の3日経過後に削除されます)

関連機器・オプション

関連機器の貸し出しや、オプションによる機能追加も可能です。
ご利用には別途費用が発生します。詳しくはお問い合わせください。

Case Study

スポーツ中継

広い敷地や複数拠点など視聴者のニーズに合わせて、新たな配信の形を提案

準備に時間が掛かるスポーツ中継の撮影現場も、クラウド化でケーブル設置が従来に比べ容易になり、制作オペレーションは遠隔地で実施することが可能。制作工数や時間・移動コストの低減により、視聴者に価値のある映像を配信できます。



ケーブルレスでカメラが自由に移動できるから、選手の表情を撮影できる



複数拠点の映像や情報を多重合成することで、試合の雰囲気により伝わる

屋外イベント

ライブ配信とライブビューイングの両立を実現

ライブ配信とイベント会場でのライブビューイングを両立し、ライブ視聴者、イベント来場者も楽しめるイベントの開催を実現しました。



他拠点の様子を大画面映像でライブビューイング



制作はリモートで行えるため、機材の設営や撤去などの工数を削減

詳しくはwebサイトへ

KAIROS クラウドソリューション

検索

- 製品の色は印刷物ですので実際の色と多少異なる場合があります。
- 製品の定格およびデザインは改善等のために予告なしに変更する場合があります。
- 実際の商品には、ご使用上の注意を表示しているものがあります。

このカタログの記載内容は2025年7月現在のものです。

パナソニック
放送サポートセンター



0120-880-324

携帯・PHS OK 携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

お問い合わせの内容によっては、
担当窓口をご案内する場合も
ございます

受付時間：24時間365日 対応時間：9:00~17:30 (土日祝日、年末年始、弊社所定の休日を除く)
ホームページからのお問い合わせ：<https://lp.jpn.panasonic.biz/kairos-cloud-contact>